

松風シリコンカップ

【形状・構造及び原理等】

〔構造〕

- 作業部：人造研削材を合成ゴム等で結合した軸付研磨材。
Mタイプ：炭化けい素
Cタイプ：アルミナ又はジルコン
- 軸部：ステンレス鋼
軸部形式1：CA用
軸部形式2：HP用

※【使用目的又は効果】

歯科用充填材料、歯科補綴装置等の研磨に用いる。

〔各タイプの推奨研磨対象〕

- Mタイプ：金合金、銀合金、パラジウム合金
- Cタイプ：コンポジットレジン、硬質レジン

【使用方法等】

〔使用方法〕

- 本材を口腔内で使用する際には滅菌する。
- 本材を歯科用電動式ハンドピース、歯科用電気エンジン、マイクロモーター及び高速レーズ等に装着して、通法により使用する。
- 口腔内で使用後、再使用する際には速やかに、清掃液、消毒剤を用いて付着物を除去した後、滅菌を行う。
滅菌方法：オートクレーブ（134℃ 3分、又は121℃ 30分）による滅菌を行う。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- ハンドピースメーカーの指示に従って、シャンクを確実に奥まで挿入し、半チャックでないことを確認すること。
- 使用前に予備回転を行い、振れがないことを確認すること。
- 頭部が折れたり曲がったりすることがあるので、無理な角度や過度の加圧での使用は避けること。
- 研磨時の摩擦熱によりゴムが劣化することがあるので、過度の加圧や回転速度での連続的な使用は避けること。
- アマルガムの研磨の際は、注水下で発熱を避けて使用すること。また、研磨屑は確実に吸引すること。
- 再使用する際には、清掃液、消毒剤を用いて付着物を除去した後、オートクレーブ及びケミクレーブによる滅菌もしくは薬剤による消毒をすること。（乾熱滅菌は避けること。）
- 塩素系消毒剤は錆が発生することがあるので、長時間浸さないこと。

※【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- ※1) 指定の最高許容回転速度を超えて使用しないこと。

種類	形態	最高許容回転速度
Mタイプ	M2, M3	30,000min ⁻¹
Cタイプ	3	20,000min ⁻¹

- 変形、キレツ、損傷（錆、表面キズ、曲がり、汚損）等のものは使用しないこと。
- 本材を使用して研磨する際には、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
- 目の損傷を防ぐために、保護眼鏡等を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- 水分、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧（物理的負荷）及び汚染を受けないように保管すること。
- 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。